ご使用に際しましては、本取扱説明書をよくお読み下さい。

セラテスタム ISE－1212F

** 2012年12月改訂 （第6版）
* 2012年10月改訂 （第5版）

Hitachi Chemical

イオン電極用 希釈液・標準液

# セラテスタム ＩＳＥ

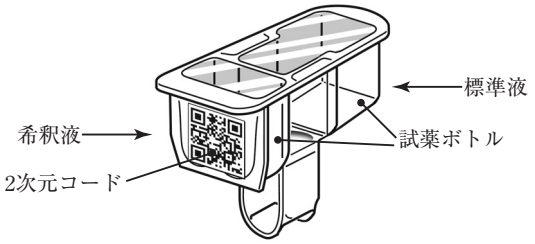
## 〔全般的な注意〕

1．本製品は、日立クリニカルアナライザーE40専用ですので、それ以外の機器に使用しないで下さい。
2．取扱説明書以外の使用方法については保証いたしません。
3．ご使用にあたっては、機器の添付文書および取扱説明書をよくお読み下さい。

## 〔形状・構造等（キットの構成）〕

| 構成液名 | 成分 |
|---|---|
| 希釈液 | |
| 標準液 | $Na^+$（19.8 mmol/L） |
| | $K^+$ （0.71 mmol/L） |
| | $Cl^-$ （14.1 mmol/L） |

＊ISEカートリッジ（ISE）




## **〔使用目的〕

電解質（ $Na^+$ / $K^+$ / $Cl^-$ ）の測定もしくはISEカセットのキャリブレーション

## 〔用法・用量（操作方法）〕

** 1．調製法

本製品はカートリッジごと、そのまま使用します。
1回のテストにつき1個のカートリッジを使用してください。
1カートリッジから3項目（ $Na^+$ / $K^+$ / $Cl^-$ ）の結果が得られます。
キャリブレーションには、1回のテストにつき2個のISEカートリッジと、2個のISE-CCカートリッジ（別売）を使用して下さい。
ISE-CCカートリッジについては当該品の取扱説明書を確認して下さい。

2．測定（操作）法

本製品は日立クリニカルアナライザーE40に使用されるので、その操作法を示します。電解質の測定には、別途ISEカセットが必要となります。
本製品とISEカセット、検体を機器の所定位置にセットし、タッチパネルで測定を開始すると、自動的に測定が行われ結果が得られます。
ISE測定：6分後に1検体目の結果が得られ、以後2分ごとに2検体目以降の結果が得られます。
検体使用量：29μL

## 〔使用上又は取扱い上の注意〕

1．取扱い上（危険防止）の注意

1）検体はHIV、HBV、HCV等の感染の恐れがあるものとして取扱いには十分注意して下さい。また、検体に接触した器具等は検体と同様、感染の危険性があるものとして取扱って下さい。
2）検査にあたっては感染の危険性を避けるため使い捨て手袋を着用して下さい。
3）感染を避けるために口によるピペッティングは行わないで下さい。

2．使用上の注意

1）本製品は凍結を避け、貯蔵方法に従い保存して下さい。凍結させた製品は、品質が劣化して正しい結果が得られないことがありますので使用しないで下さい。
2）本製品は、2～10℃で保存して下さい。高温環境で放置された場合、性能劣化の可能性がありますので使用しないで下さい。なお測定に際しては、本製品並びに検体を室内温度（15～30℃）に戻して測定して下さい。
3）外装ラベルの記載された使用期限内に使用して下さい。
4）使用期限を過ぎた試薬は、測定値の信頼性を保証しかねますので使用しないで下さい。

3．廃棄上の注意

1）検体に接触した器具、試薬および試薬カートリッジ等にはHIV、HBV、HCV等の感染の危険性がありますので、廃液、使用済み器具等はオートクレーブ等で滅菌処理するか、または1%次亜塩素酸ナトリウムなどの消毒液に浸して処理して下さい。また、検体などが飛散して拭き取りの必要性が生じた場合には、消毒用アルコール等を用いて処理して下さい。
2）カートリッジおよび器具等を廃棄する場合には、廃棄物の処理および清掃に関する法律、水質汚濁防止法などの規定に従って処理して下さい。
3）標準液、希釈液が漏出した場合、吸水紙等で拭き取り、処理して下さい。

4．その他の注意

カートリッジ等は他の目的に転用しないで下さい。

## 〔貯蔵方法・有効期間〕

1．貯蔵方法：2～10℃（禁凍結）
＊2．有効期間：製造後24ヶ月
（使用期限は外装に表示してあります）

## 〔包装単位〕

10テスト/包装

## **〔問い合せ先〕

日立化成株式会社 学術担当
〒100－6606 東京都千代田区丸の内一丁目9番2号
TEL 0120－102－131（平日9～17時）
FAX（03）5533－6995

** 日立化成株式会社
〒100－6606 東京都千代田区丸の内一丁目9番2号
TEL （03）5533－6910